

バルク施設

バルク施設 ばるくしせつ

液体、ガス、粉末、あるいは大量の検認できない燃料ユニット（例えば、ペレット、ペブル粒子、クーポンなど）といったばらの形で核物質を操作、あるいは使用する核施設のこと。バルク施設では、保障措置を単純化するために、複数の物質収支区域（M B A）を設け、これにより、保障措置の目的を達成するようにしている。バルク施設の例は、（１）明確に区別できない固体（例えば、ペブル、クーポンなど）や液体（例えば溶融塩など）の大量の燃料ユニットを装荷している原子炉および臨界実験装置、（２）加工、再処理、転換、濃縮工場および核物質の貯蔵施設である。

<登録年月>

2000年02月
